

おほやまぎまてんわう  
大山崎天王の社は素蓋鳴の御子八王子を鎮座し給ふなり。鳥居の額は小野道風の筆なり。山崎郷中の産沙とす。

例祭は四月八日にして、神輿三基あり。「当社勸請の年代詳ならず、神殿梁の銘に曰、養老二年再興と書す。今本坊にあり。天王山の城は文明二年山名是豊赤松一族上洛して此城を築く」